

ASIRU -アシル-

令和6年2月20日発行 第24号



令和5年度第2回釧路管内地域いじめ問題等対策連絡協議会

令和6年(2024年)2月7日(水)に、ウェブ会議システムで、令和5年度第2回釧路管内地域いじめ問題等対策連絡協議会を実施しました。本協議会は、管内の各種関係機関が連携し、いじめ・不登校等の現状や今後の取組についての意見交換及び協議等を通して、各市町村教育委員会及び各学校等におけるいじめ・不登校等の未然防止や解決の方策の充実を図ることを目的としています。

釧路管内地域いじめ問題等対策連絡協議会会長・釧路教育局長 開会挨拶

全国の小・中・高・特別支援学校におけるいじめの認知件数や不登校児童生徒数は過去最多となり、不安や悩みを相談できない子どもたちがいる可能性や、子どもたちの不安や悩みが従来とは異なる形で現れたり、一人で抱え込んだりする可能性等も考慮し、引き続き、周囲の大人が子どもたちのSOSを受け止め、組織的な対応を行い、外部の関係機関等とも積極的に連携して対処するなど、きめ細かな対応が求められています。

釧路教育局からの説明

令和5年度の釧路管内の取組の重点に係る学校、教育委員会、地域・家庭、関係機関・団体の取組についての説明を行いました。

各学校や教育委員会では、援助希求の態度の育成に向け、「SOSの出し方に関する教育」の充実を図る取組を推進していただき、関係機関・団体では、生徒指導提要用いた域内全校の教職員を対象とした生徒指導研修を実施するなど、令和5年度もそれぞれの立場から、重点に係る取組を積極的に推進していただきました。

また、令和6年度の釧路管内の取組の重点(案)について事務局から提案し、本協議会の委員の方々から御意見をいただきました。本協議会で提案した重点(案)及び重点に係る取組例については、今後も御意見をいただきながら、令和6年度の釧路管内におけるいじめや不登校等の取組のより一層の推進に役立てたいと考えています。

令和6年度 釧路管内地域いじめ問題等対策連絡協議会における重点(案)

重点	キーワード「0に～見逃し0を目指して～」
【令和6年度の重点(案)】	
① いじめの積極的な認知と「いじめ見逃しゼロ」の徹底	
② 児童生徒自らがいじめの防止に取り組む活動の推進	
③ 適切なアセスメントによる早期支援とICTを活用した効果的な支援	
④ 「SOSの出し方に関する教育」を含む自殺予防教育の充実	

【令和6年度の重点(案)】

実践発表①

「援助希求の態度の育成に向けた自殺予防教育の充実」について

構成的グループエンカウンターやピアサポート学習など様々なアセスメントを通して、生徒の自己理解力を向上させるとともに、年間を通して、援助希求の態度の育成に向けた組織的な取組を行っていることなどについて発表をいただきました。

概要

本校の概要	取組み	今後の課題
1. 本校の概要	1. 援助希求の態度の育成	1. アセスメントの改善
2. 本校生徒の現状	① 各アセスメント	2. カウンセリング能力の向上
3. 本校生徒の連絡状況	② 構成的グループエンカウンター	3. 年間計画とのマッチング
	③ ピアサポート	
	④ ストレスマネジメント	

【北海道釧路江南高等学校 和田悦子 教諭】

実践発表②

「不登校の早期発見・早期対応に向けた取組の充実」について

1人1台端末を活用して児童生徒の「SOSの出し方に関する教育」を充実させるとともに、校内の組織体制を整備し、教育相談を充実させるなど、課題早期発見対応に係る各校の取組を充実させていることなどについて発表をいただきました。

課題早期発見対応に係る各校の取組

安全・安心な居場所づくりへ～不登校の早期発見・対応

- ・SOSの出し方に関する教育の充実(1人1台端末の活用)
- ・サポートルーム(校内支援センター)の設置
- ・校内支援委員会の開催(児童生徒理解・不登校支援シートの活用)
- ・ICTを活用した学習支援
- ・関係機関や専門スタッフとの連携(スクールカウンセラー・児童福祉課・NPO法人等)
- ・生徒が面談担当の教師を指名し、相談しやすい体制を整える。
- ・アンケート結果に基づいた教育面談や定期的な教育相談週間を実施
- ・町生徒指導連絡協議会との連携(事例研究)

【標茶町教育委員会 富樫慎也 指導室長】

令和6年度の重点案については、より実効性のある取組となるよう、令和5年4月に発出した「北海道いじめの防止等に向けた取組プラン」に基づき、具体的に修正しています。令和6年度の取組をより一層充実させていくために、皆様からの御意見をいただけたらと考えています。重点や取組例に関する御意見、御要望をお待ちしています。(担当:義務教育指導班 今井)

- ・重点①「いじめの積極的な認知と『いじめ見逃しゼロ』の徹底」
- ・重点②「児童生徒自らがいじめの防止に取り組む活動の推進」
- ・重点③「適切なアセスメントによる早期支援とICTを活用した効果的な支援」
- ・重点④「『SOSの出し方に関する教育』を含む自殺予防教育の充実」



北海道いじめの防止等に向けた取組プラン
(令和5年4月 北海道教育委員会)